

令和7年度日本大学・日本大学短期大学部総合型選抜選考日等概要（予告）

（令和6年4月9日 現在）

本ページ以降に、本学における令和7年度総合型選抜の試験日及び科目等を掲載しております。掲載内容については、令和6年4月9日現在の情報であり、変更になる場合がありますので、必ず募集要項でご確認ください。

1 法学部

募集学科	第一部（昼間部）法律学科（法曹コースを除く）、政治経済学科、新聞学科、経営法学科、公共政策学科
出願要件	<p>共通要件①～③（経営法学科は①～⑥）のいずれかに該当し、かつ各学科が求める人物像に該当する者で、合格した場合には必ず入学する者。</p> <p><b>【共通要件】</b></p> <p>① 評定基準A 全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p> <p>② 評定基準B 学習成績の状況のうち、英語等の外国語・国語・数学・地歴公民科目で3年間の平均で4.0以上の科目が一つ以上ある者</p> <p>③ 英語外部試験 次のいずれかに該当する者。</p> <p>(1) 実用英語技能検定（英検）2級以上または1980点以上 (2) ケンブリッジ英語検定140点以上 (3) GTEC（4技能）930点以上 (4) TOEFL iBT 41点以上 (5) TOEIC L&amp;R+S&amp;W1150点以上（※「TOEIC® L&amp;R」と「TOEIC® S&amp;W×2.5倍」を合算したスコア） (6) TOEIC L&amp;R500点以上 (7) TOEIC Bridge L&amp;R + TOEIC Bridge S&amp;W 165点以上 (8) TOEIC Bridge L&amp;R 81点以上 (9) IELTS4.0点以上 (10) TEAP225点以上 (11) TEAP CBT420点以上</p> <p>④ 簿記系資格 日本商工会議所簿記検定試験（日商簿記）3級以上または全国経理教育協会簿記能力検定試験（全経簿記）3級以上を取得している者</p> <p>⑤ 知財系資格 知的財産管理技能検定3級以上またはビジネス著作権検定初級以上を取得している者</p> <p>⑥ その他の実績 ビジネス系のプレゼンテーション大会やコンペティションでの受賞歴がある者</p> <p><b>【求める人物像】</b></p> <p>① 法律学科 法的な思考方法によって、社会が抱える問題や日常生活のもめごとを解決あるいは防止できる能力（紛争解決能力）を備えようとする者</p> <p>② 政治経済学科 政治や経済の担い手をはじめ、国や地方公共団体、民間企業、NGO、マスコミ、さらには国際社会などの分野で実践的能力を発揮するリーダーを目指そうとする者</p> <p>③ 新聞学科 「ジャーナリズム・メディア・コミュニケーション」に関心があり、積極的に学びたいと考えている者</p> <p>④ 経営法学科 グローバルなビジネスの分野においてリーダーシップを発揮することや、公認会計士・税理士・弁理士といった高度な専門職に就くこと、あるいは自ら起業することを志している者</p> <p>⑤ 公共政策学科 公務員、公共・公益分野を中心とする諸団体（NPO法人、福祉団体、学校・教育機関など）でリーダーとなろうとする者で、社会貢献活動を行っている者</p>
選考日	<p><b>【第一次選考】</b> ※書類等による選考のため、来校不要</p> <p><b>【第二次選考】</b> 令和6年10月20日（日）</p>
選考方法	<p>① 第一次選考 書類選考：出願書類を総合的に評価し、第一次選考合格者を決定。ただし、経営法学科については、出願要件（共通要件①～⑥）もその内容に応じて選考対象とする。</p> <p>② 第二次選考 (1) 筆記試験 社会科学の論理的な思考を問い、各学科のアドミッションポリシーを反映した以下のような思考力・表現力を問う</p> <p><b>【法律学科】</b> 高等学校までの基礎的学力を踏まえつつ、さらに法学に関連する基礎的知識と、論理的思考力・表現力を問う</p>

	<p><b>【政治経済学科】</b> 政治や経済の担い手をはじめ、国際社会などの分野で実践的能力を發揮するリーダーを目指す者に必要な社会科学的思考力を問うもので、政治・経済を中心とする社会科学の基礎的知識及び論理的思考力・表現力を問う</p> <p><b>【新聞学科】</b> ジャーナリスト及びメディア関連業界を目指す者に必要な時事問題に関する思考力を問うもので、社会科学の基礎的知識及び論理的思考力・表現力を問う</p> <p><b>【経営法学科】</b> ビジネスに関する基礎的な知識を有しているか否か、また論理的思考力や表現力を有しているか否かを問う</p> <p><b>【公共政策学科】</b> 新しい公共の担い手を目指す人材に必要な公共政策、行政、法律、政治、経済の基礎知識として、高等学校の「公共、政治・経済」の論理的思考力・表現力を問う (2) 口頭試問及び面接</p> <p>※ 公共政策学科において、以下のいずれかの書類を提出した者には、第一次選考及び第二次選考において加点する。  (1) 実用英語技能検定（英検）準1級以上またはその他の試験において同等以上の資格  (2) NPO等の正会員として活動を行っている者の会員資格証明書類  (3) 自治体の審議会、審査会、調査会等への参加証明書類  (4) 国家資格取得証明書類  (5) 地域活動で多大な貢献をしたことの証明書類（表彰状等）</p>
--	--

## 2 文理学部

募集学科	<p>哲学科、史学科、国文学科、中国語中国文学科、英文学科、ドイツ文学科、社会学科、社会福祉学科、教育学科、体育学科、心理学科、地理学科、地球科学科、数学科、情報科学科、物理学科、生命科学科、化学科</p>
出願要件	<p><b>【共通要件】</b> 次の共通要件①・②及び各学科の要件をすべて満たす者  ① 志望学科のアドミッション・ポリシー及び教育内容を理解した上で志望学科を第一志望とし、本学部での勉学を強く希望する者  ② エントリーシートを受付期間内に提出した者</p> <p><b>【哲学科、国文学科、中国語中国文学科、心理学科、物理学科、化学科】</b> 上記、共通要件のとおり</p> <p><b>【史学科】</b>  ① 高等学校若しくは中等教育学校（後期課程）在学中に歴史を扱う部活動に在籍、または地域の歴史系研究会などに在籍し、エントリーまでに行った活動実績を提出できる者  * 「活動実績」とは出願者個人または出願者個人を含む団体による次の項目  ・ 学園祭での展示（展示の内容がわかる状況写真やチラシなど）  ・ ポスター展示（ポスター写真、ポスターのコピー、またはその内容がわかるもの）  ・ 発表会、報告会などで配布したレジュメ  ・ 刊行物に載せた文章（コピー可）など  特に実地調査、聞き取り調査を主とした活動を歓迎する。ただし、いずれもインターネットによる検索結果だけ、博物館・資料館の見学だけで構成された活動実績や、各種「歴史検定」テストの実績は該当しない。  ② ①の活動実績に関するプレゼンテーションを行うことができる者（ただし、調べた内容についての出典を資料に明示すること）</p> <p><b>【英文学科】</b>  ① 夏季オープンキャンパス（7月14日（日））において、本学科の総合型選抜説明会及び特別授業に参加した者  ② 以下の項目のうち、いずれか一つを満たす者  (1) 実用英語技能検定（S-CBTを含む）2級以上  (2) TOEIC®L&amp;R 公開テスト550点以上  (3) GTEC（4技能）930点以上※  (4) TEAP226点以上（CBTを除く）  ※ GTECのスコアを使用する場合は、オフィシャルスコアに限る。  ※ 高校1年次以降に受験し、合格若しくは取得したもので、出願期間内に証明書の写しを提出できるものを有効とする。  ③ 全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p> <p><b>【ドイツ文学科】</b> 以下のいずれかの要件を満たす者  A出願：ドイツ語ないしドイツ語圏の文学・文化・歴史・社会などについて、強い関心をもっている者  B出願：ドイツ語既習者であり、ドイツ語学文学振興会主催「ドイツ語技能検定試験」3級程度のドイツ語力を有する者</p> <p><b>【社会学科】</b>  ① 夏季オープンキャンパス（7月14日（日））において、本学科の総合型選抜説明会及び模擬授業兼総合型選抜特別授業に参加し、参加証明書を受け取った者  ② 出願手続き最終日までに以下の(1)から(3)のいずれか、あるいは複数にあてはまる者。  (1) NPO・NGOなどの各種法人、あるいは社会的企業等に長年にわたり所属し、社会問題の解決に尽力している者（子育て・貧困・介護・環境問題・まちづくり等）  (2) プログラミングコンテストやデータサイエンス関連のコンテストで受賞した者  (3) 科学、文化、芸術その他の分野で優れた実績や業績があり、なおかつそれが客観的に証明出来る者  ※ 上記(1)から(3)の出願要件に該当するか不明な場合は、夏季オープンキャンパスにおいて社会学科が開催する相談会にて御相談ください。</p> <p><b>【社会福祉学科】</b>  ① 社会福祉士等の資格取得を目指し、かつ、本学科に入学を強く希望する者  ② 夏季オープンキャンパス（7月14日（日））において、本学科の総合型選抜説明会及び特別授業（模擬講義）に参加した者</p>

	<p><b>【教育学科】</b> 全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p> <p><b>【体育学科（第1期）】</b> ① 出願手続き最終日（2024年9月10日）を起算日とした過去3年以内に体育・スポーツ活動等で顕著な成果が認められた者。ただし、高等学校及び中等教育学校（後期課程）を2025年3月卒業見込みの者は、高等学校入学以降または中等教育学校（後期課程）以降の体育・スポーツ活動等で顕著な成果が認められた者 ② 以下のいずれかの要件を満たす者 A：学校教育に対する高い関心と教職に就く強い意志を示し、卓越した知識と実践力を用いて、保健体育・スポーツ教育に従事しようとする者 B：スポーツ社会の発展に対する高い関心と、社会体育・スポーツ指導者や公務員等を目指す強い意志を示し、卓越した知識と実践力を用いて、地域スポーツ文化等の振興及び生涯スポーツの普及に貢献しようとする者</p> <p><b>【体育学科（第2期）】</b> ① 出願手続き最終日（2024年9月10日）を起算日とした過去3年以内に体育・スポーツ活動等で顕著な成果が認められた者。ただし、高等学校及び中等教育学校（後期課程）を2025年3月卒業見込みの者は、高等学校入学以降または中等教育学校（後期課程）以降の体育・スポーツ活動等で顕著な成果が認められた者 ② 以下のいずれかの要件を満たす者 A：優れた競技力と専門的知識及び技能を活かし、教員として保健体育・スポーツ教育に従事しようとする者 B：優れた競技力と専門的知識及び技能を活かし、社会体育・スポーツ指導者として健康スポーツの普及やアスリートの育成・強化に貢献しようとする者</p> <p><b>【地理学科】</b> ① 総合型選抜説明会（7月14日（日）夏季オープンキャンパスにて実施）に参加した者 ② 地理に関連した地域活動、または外部団体による地理に関わる検定内容の実績を提出できる者</p> <p><b>【地球科学科】</b> ① 地球科学分野に強い興味をもつ者 ② 夏季オープンキャンパス（7月14日（日））において本学科の総合型選抜説明会及び特別授業に参加した者</p> <p><b>【数学科】</b> ① 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学Cまたはこれらに相当する科目を履修している若しくは履修見込みであること ② 以下のいずれかに該当する者 (1) 数学に強い関心があり、より深く学びたいという意欲を持つ者 (2) 数学の教育に熱意を持ち、将来、中学校・高等学校等の数学教員になりたいと考えている者 (3) 数学に関する知識と技術を修得し、それを生かして様々な分野での活躍を目指す者</p> <p><b>【情報科学科】</b> ① 情報科学に関する強い興味を持つ者 ② 夏季オープンキャンパス（7月14日（日））において本学科の総合型選抜説明会に参加した者</p> <p><b>【生命科学科】</b> ① 生物や生命現象に対する強い関心と本学科において生命科学を学修する強い意欲を有する者 ② 生物を履修していること</p>
選考日	<p><b>【第一次選考】</b>※書類等による選考のため、来校不要 <b>【第二次選考】</b>国文学科、中国語中国語文化学科、ドイツ文学科、体育学科（第1期）、地球科学科、化学科 令和6年10月5日（土）</p> <p>哲学科、史学科、英文学科、社会学科、社会福祉学科、教育学科、体育学科（第2期）、心理学科、地理学科、数学科、情報科学科、物理科学科、生命科学科 令和6年10月12日（土）</p>
選考方法	<p>① 第一次選考 書類選考：エントリーシート及び出願書類総合的に評価し、第一次選考合格者を決定 ※ 中国語中国語文化学科、体育学科は、エントリーシートを出願要件の確認のために利用し、選考の評価項目には加えない。</p> <p>② 第二次選考</p> <p><b>【哲学科】</b> (1) レポートに基づくプレゼンテーション (2) 面接</p> <p><b>【史学科】</b> (1) レポート (2) 活動実績 (3) プレゼンテーション（成果物及びレポートに関するプレゼンテーション） (4) 面接（レポート及びプレゼンテーションに関する口頭試問）</p> <p><b>【国文学科】</b> (1) 日本文学ないし日本語学に関する小論文 (2) 口頭試問（出願時に提出されたレポート及び小論文に関する口頭試問）</p> <p><b>【中国語中国語文化学科】</b> (1) 出願時に提出されたレポート (2) 論述試験 (3) 面接（出願時に提出されたレポート及び論述試験に関する口頭試問）</p> <p><b>【英文学科】</b> (1) 小論文（英語によるエッセイ、300～500語程度） (2) 口頭試問（前述(1)の小論文についての口頭試問（日本語及び英語））</p> <p><b>【ドイツ文学科（A出願）】</b> (1) レポートについてのプレゼンテーション (2) 面接（レポート、プレゼンテーション課題に関する口頭試問）</p>

	<p><b>【ドイツ文学科（B出願）】</b>  (1) ドイツ語能力確認テスト（筆記）  (2) 面接（日本語並びにドイツ語による口頭試問）</p> <p><b>【社会学科】</b>  (1) プレゼンテーション  (2) 面接</p> <p><b>【社会福祉学科】</b>  (1) レポート  (2) プレゼンテーション  (3) グループ討議  (4) 面接</p> <p><b>【教育学科】</b>  (1) レポート課題に関するプレゼンテーション  (2) 面接</p> <p><b>【体育学科（第1期）】</b>  (1) レポート  (2) 適性試験（当日課題による口頭試問）  (3) 面接</p> <p><b>【体育学科（第2期）】</b>  (1) レポート  (2) プレゼンテーション及び口頭試問  (3) 面接</p> <p><b>【心理学科】</b>  (1) 小論文  (2) プレゼンテーション  (3) 面接</p> <p><b>【地理学科】</b>  (1) フィールドワークと調査報告書の作成  (2) 面接</p> <p><b>【地球科学科】</b>  (1) 第2次選考試験当日の講義に基づく小論文  (2) 口頭試問（小論文に関する口頭試問）及び面接</p> <p><b>【数学科】</b>  (1) 適性検査  (2) 面接及び口頭試問（出願時に提出されたレポート及び適性検査に関する口頭試問）</p> <p><b>【情報科学科】</b>  (1) プログラミングに関する実技試験  (2) 面接（事前提出したアプリケーションに関するプレゼンテーション及び口頭試問）</p> <p><b>【物理学科】</b>  (1) レポートに基づくプレゼンテーション  (2) 面接</p> <p><b>【生命科学科】</b>  (1) 筆記試験（小論文を含む）  (2) 面接と口頭試問  (3) 適性検査</p> <p><b>【化学科】</b>  (1) 小論文  (2) 面接</p> <p>※他に「実験操作に関する簡単な実技」を課す場合があります。</p>
--	--

### 3 経済学部

募集学科	経済学科（国際コースを除く）、産業経営学科、金融公共経済学科
出願要件	<p><b>【共通要件】</b>  経済学部の教育理念及び求める学生像を理解し、日本大学経済学部を第一志望とし、合格した場合、本学部に入学することを確約できる者</p> <p><b>【プレゼン型】</b>  高等学校または中等教育学校を令和7年3月卒業見込みの者の場合、出願時における全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p> <p><b>【資格取得型】</b>  次の①～⑥のいずれかに該当する者</p> <p>① 英検2級以上合格  ② TOEFL iBT® Score 45以上  ③ TOEIC® L&amp;R Score 470以上  ④ 全商簿記・英語・商業経済のうち、2つ以上1級合格  ⑤ 日商簿記2級合格  ⑥ 基本情報技術者試験合格</p> <p>※各資格・検定試験実施団体の定めるスコア等の有効期限が出願締切日以後のものに限り有効とする。</p>
選考日	<p><b>【第一次選考】</b> ※書類等による選考のため、来校不要  <b>【第二次選考】</b> 令和6年10月20日（日）</p>

選考方法	<p>【プレゼン型】</p> <p>① 第一次選考  (1) 書類審査：エントリーシートを対象に本学部への明確な志望動機を評価します。  (2) 小論文：課題に対応した知識，関心，論理的な思考力，表現力を評価します。</p> <p>② 第二次選考  プレゼンテーション（研究発表）：小論文の発展性，的確な表現力（プレゼンテーション）を評価します。</p> <p>【資格取得型】</p> <p>① 第一次選考  (1) 書類審査：エントリーシートを対象に取得した資格等を入学後の学修への活用を含む本学部への明確な志望動機を評価します。  (2) 小論文A：課題に対応した知識，関心，論理的な思考力，表現力を評価します。</p> <p>② 第二次選考  (1) 小論文B：小論文Aに関連した課題に対応した知識，関心，論理的な思考力，表現力を評価します。  (2) 面接：本学部での修学意欲，態度を評価します。</p>
------	--

#### 4 商学部

募集学科	商業学科，経営学科，会計学科
出願要件	次の要件をすべて満たす者 ① 本学部のアドミッション・ポリシー及び求める学生像を理解し，合格した場合には必ず入学する者 ② 高等学校または中等教育学校を卒業した者若しくは令和7年3月卒業見込みの者の場合，出願時における全体の学習成績の状況が3.3以上の者
選考日	【第一次選考】※書類等による選考のため，来校不要 【第二次選考】令和6年10月12日（土）
選考方法	① 第一次選考 (1) 書類審査 (2) 小論文（事前課題） ※ 書類審査では，本学部がアドミッション・ポリシーや募集要項で示す「学生像」，「出願要件」に照らし，提出書類の内容を評価します。とりわけ，特定分野における卓越性や強い関心・意欲を審査します。 ② 第二次選考 (1) プレゼンテーション (2) 面接

#### 5 芸術学部

募集学科	写真学科，映画学科，美術学科，音楽学科，文芸学科，演劇学科，放送学科，デザイン学科
出願要件	次の要件をすべて満たす者 ① 試験の内容をよく理解した上で，エントリーを経て審査を通過した者 ② 各学科が求める学生像をよく理解し，合格した場合本学部に入学することを確約できる者
選考日	令和6年10月20日（日）
選考方法	<p>【写真学科】</p> <p>① 当日持参したポートフォリオに関する口頭試問  ② 小論文（事前回答のうえ当日持参）  ③ 面接</p> <p>【映画学科】</p> <p>① 小論文  ② コース別試験  ③ 面接</p> <p>【美術学科（絵画コース(絵画専攻)）】</p> <p>① 実技（油彩・アクリル・木炭・鉛筆のいずれかを選択し，静物を描く [5時間30分]）  ② 実技に関するレポート（30分・400字以内）  ③ 面接</p> <p>【美術学科（絵画コース(版画専攻)）】</p> <p>① 実技（デッサン 鉛筆・木炭のいずれかを選択し，静物を描く [5時間30分]）  ② 実技に関するレポート（30分・400字以内）  ③ 面接</p> <p>【美術学科（彫刻コース(彫刻専攻)）】</p> <p>① 実技（デッサン 鉛筆・木炭のいずれかを選択し，モノと空間を描く [5時間30分]）  ② 実技に関するレポート（30分・400字以内）  ③ 面接</p> <p>【美術学科（彫刻コース(地域芸術専攻)）】</p> <p>① 小論文（60分・800字以内）  ② 面接</p> <p>【音楽学科（作曲・理論コース(作曲専攻)）】</p> <p>① 当日持参した自作品の審査及び口頭試問  ② 実技（作曲）  ③ 面接</p>

【音楽学科（作曲・理論コース(理論専攻)）】

- ① 当日持参した音楽に関するレポートの審査及び口頭試問
- ② 実技（任意の器楽曲または声楽曲の演奏）
- ③ 面接

【音楽学科（音楽教育コース）】

- ① 小論文（60分・800字程度）
- ② 実技（ピアノ）
- ③ 面接

【音楽学科（声楽コース）】

- ① 実技（声楽〔声楽曲〕）
- ② 面接

【音楽学科（ピアノコース）】

- ① 実技（ピアノ）
- ② 面接

【音楽学科（弦管打楽コース）】

- ① 実技（それぞれの専攻する弦楽器、管楽器または打楽器）
- ② 面接

【音楽学科（情報音楽コース）】

- ① 口頭試問
- ② 面接

※ 課題曲等の詳細については、『2024年度音楽学科実技課題曲案内』に従うこと

【文芸学科】

- ① 小論文または作文（180分・3,200字以内）
- ② 面接

【演劇学科（舞台構想コース）】

- ① 作文（60分・800字程度）
- ② 実技（グループディスカッション）
- ③ 面接

【演劇学科（演技コース）】

- ① 作文（60分・800字程度）
- ② 実技（演技にかかわるもの）
- ③ 面接

【演劇学科（舞台美術コース）】

- ① 作文（60分・800字程度）
- ② 実技（グループディスカッション）
- ③ 面接

【演劇学科（舞踊コース）】

- ① 作文（60分・800字程度）
- ② 実技
- ③ 面接

※ 舞踊コース志願者は、指定された期日までに、受験する試験内容（日舞または洋舞）を演劇学科へ郵送すること

【放送学科（アナウンサー志願者）】

- ① 適性をみる課題
- ② 小論文（80分・800字程度）
- ③ 面接

【放送学科（放送分野志願者）】

- ① 適性をみる課題
- ② 作文（60分・600字程度）
- ③ 面接

【デザイン学科】

- ① 小論文
- ② 実技
- ③ 面接（プレゼンテーションを含む）

6 国際関係学部

募集学科	国際総合政策学科, 国際教養学科
出願要件	<p><b>【共通要件】</b>          本学部・学科のアドミッション・ポリシー及び教育内容を理解し、本学部・学科を第一志望とし、合格した場合には必ず入学する者</p> <p><b>【第1期】</b>          次の方式に該当する者</p> <p>探究型プレゼンテーション方式          高等学校または中等教育学校等の「総合的な探究の時間」または探究型授業を通じて、学び得たことや経験・成果を、本学部・学科での学びにどのように活かすかを個人プレゼンテーションできる者</p> <p><b>【第2期】</b>          次の方式（A-①・②, B, C-①～④）の7項目のうち、いずれかに該当する者</p> <p><b>A 海外経験・語学力活用方式</b>          ① 高等学校または中等教育学校後期課程（高等部）在学中に6か月以上の海外留学経験等を通じて、国際感覚や国際的視野を身につけた者          ② 外国語の能力に優れた次のいずれかを満たしている者</p> <p>英語 (1) 実用英語技能検定 2級 以上合格 (CBT 及び S-CBT を含む)          (2) TOEFL® Score iBT:54 PBT:480 以上          (3) TOEIC® L&amp;R Score 520 以上          (4) IELTS™ 4.5 以上          (5) GTEC (4技能) 930点以上 (オフィシャルスコアに限る)          (6) CAMBRIDGE PET 以上</p> <p>ドイツ語 (1) ドイツ語技能検定 4級 以上          (2) CEFR 基準 A1 以上</p> <p>フランス語 (1) 実用フランス語技能検定 準2級 以上          (2) DELF A2 以上</p> <p>スペイン語 (1) スペイン語技能検定 4級 以上          (2) DELE A2 以上</p> <p>中国語 (1) 中国語検定 2級 以上          (2) 新 HSK 5級 以上</p> <p>韓国語 (1) 韓国語能力試験 2級 以上          (2) ハングル能力検定試験 4級 以上</p> <p>※ その他の言語については、上記レベルと同等の基準で判断する。          ※ 上記出願要件と同等レベル以上が示される場合も出願を認める場合がある。なお、上記基準は出願要件であり、合格を確約するものではない。</p> <p><b>B ディスカッション方式</b>          将来、社会において活躍するために、グループディスカッションを通して集団の中におけるリーダーシップ・積極性・協調性及びコミュニケーション力を実践できる者</p> <p><b>C 文化・芸術・スポーツ等方式</b>          ① 高等学校または中等教育学校後期課程（高等部）在学中に文化・芸術の分野において、公的機関及び公的機関に準ずる機関の主催・後援による全国大会、地区大会に出場した者、または都府県大会で入賞した者          ② 高等学校または中等教育学校後期課程（高等部）在学中に社会貢献活動、ボランティア活動等において1週間以上または合計40時間以上取り組み、公的な証明を得られる者          ③ 高等学校または中等教育学校後期課程（高等部）在学中にスポーツの分野において、公的機関及び公的機関に準ずる機関の主催・後援による全国大会、地区大会に出場した者、または都府県大会で個人競技はベスト4以上の者、団体競技においてはベスト8以上の成績を収めたチームで指導的役割（部長・キャプテン等）を果たした者、あるいはレギュラーまたはそれに準ずる選手（大会登録選手）として活躍した者          ※地区大会：北海道大会、東北大会、関東大会、北信越大会、東海大会、近畿大会、中国大会、四国大会、九州大会等          ※私学大会については、全国大会出場のみを対象とする。（地区私学大会以下は対象としない）          ※すべての記録は、令和6年9月5日（木）までのものを対象とし、公的証明書等（写し可）を必要とする。</p> <p>④ 本学部のスポーツ強化対象競技である硬式野球部、女子硬式野球部について、高等学校在学中3年間、各部に所属し将来有望な選手として、学校長、所属クラブの監督及び顧問の推薦があり、本学部入学後、これらの運動部に入部する者</p> <p><b>【第3期】</b>          次の方式のうち、いずれかに該当する者</p> <p>① 探究型プレゼンテーション方式          高等学校または中等教育学校等の「総合的な探究の時間」または探究型授業を通じて、学び得たことや経験・成果を、本学部・学科での学びにどのように活かすかを個人プレゼンテーションできる者</p> <p>② ディスカッション方式          将来、社会において活躍するために、グループディスカッションを通して集団の中におけるリーダーシップ・積極性・協調性及びコミュニケーション力を実践できる者</p>
選考日	<p><b>【第1期】</b> 令和6年10月5日（土）  <b>【第2期】</b> 令和6年10月19日（土）  <b>【第3期】</b> 令和6年12月7日（土）</p>

選考方法	<p>【第1期】</p> <p>① 書類審査 ② 個人プレゼンテーション</p> <p>【第2期（出願要件A）】</p> <p>① 書類審査 ② 小論文 ③ 面接</p> <p>【第2期（出願要件B）】</p> <p>① 書類審査 ② グループディスカッション</p> <p>【第2期（出願要件C）】</p> <p>① 書類審査 ② 小論文 ③ 面接</p> <p>【第3期】</p> <p>① 書類審査 ② 個人プレゼンテーションまたはグループディスカッション</p>
------	---

## 7 危機管理学部

募集学科	危機管理学科
出願要件	<p>次の共通要件及び各方式の要件をすべて満たす者。</p> <p>【共通要件】 本学部のアドミッション・ポリシー及び教育内容を理解し、本学部への入学を第一志望とし、合格した場合、本学部に入学することを確約できる者</p> <p>【探究型】 高等学校または中等教育学校等において実施される探究型授業を受講し、その成果物を提出できる者</p> <p>【資格型】 以下のいずれかの要件を満たす者。ただし、各試験については出願期間初日から遡って2年以内に実施されたことを条件とする。</p> <p>① 実用英語技能検定準2級以上に合格していること ② TOEIC® L&amp;R Score 380点以上であること ③ TOEIC® Bridge L&amp;R Score 60点以上であること ④ TEAP CBT 235点以上であること ⑤ TEAP（4技能）135点以上であること ⑥ 情報処理推進機構 IT パスポート試験に合格していること ⑦ 情報処理推進機構 情報セキュリティマネジメント試験に合格していること ⑧ 情報処理推進機構 基本情報技術者試験に合格していること ⑨ 日本防災士機構 防災士資格取得試験に合格していること</p> <p>【キャリア型】 将来のキャリア計画が明確であり、キャリア計画書を提出できる者</p>
選考日	<p>【第一次選考】※書類等による選考のため、来校不要 【第二次選考】令和6年10月26日（土）</p>
選考方法	<p>① 第一次選考 書類審査</p> <p>② 第二次選考</p> <p>【探究型】</p> <p>(1) 総合問題試験（読解と論述を含む） (2) 口頭試問及び面接（探究型授業における成果物についてのプレゼンテーションを含む）</p> <p>【資格型】</p> <p>(1) 総合問題試験（読解と論述を含む） (2) 口頭試問及び面接（資格取得についてのプレゼンテーションを含む）</p> <p>【キャリア型】</p> <p>(1) 総合問題試験（読解と論述を含む） (2) 口頭試問及び面接（キャリア計画書についてのプレゼンテーションを含む）</p>

## 8 スポーツ科学部

募集学科	競技スポーツ学科
出願要件	以下の共通要件を満たす者。「アスリート型」は、加えてアスリート型の出願要件を満たす者 <b>【共通要件】</b> 本学部のアドミッション・ポリシー及び教育内容を理解し、本学部への入学を第一志望とし、合格した場合、本学部に入學することを確約できる者 <b>【アスリート型】</b> スポーツ活動で顕著な活躍が認められた者で、かつ本学部に入學を強く希望する者
選考日	<b>【第一次選考】</b> ※書類等による選考のため、来校不要 <b>【第二次選考】</b> 令和6年10月26日（土）
選考方法	① 第一次選考 書類審査 ② 第二次選考 <b>【アスリート型】</b> (1) 課題レポート (2) プレゼンテーションの評価及び口頭試問 (3) 面接 <b>【自己アピール型】</b> (1) 課題レポート (2) プレゼンテーションの評価及び口頭試問 (3) 面接

## 9 理工学部

募集学科	土木工学科，交通システム工学科，建築学科，海洋建築工学科，まちづくり工学科，機械工学科，精密機械工学科，航空宇宙工学科，電気工学科，電子工学科，応用情報工学科，物質応用化学科，物理学科，数学科
出願要件	<b>【共通要件】</b> ① 本学部が第一志望で，学科ごとに指定された出願要件を満たす者 ② 志望学科にエントリーし，志望学科での勉学に強い意欲を持ち，本学部の教育と研究環境を活用して目標を実現する学力の3要素を有する者 <b>【土木工学科，交通システム工学科，海洋建築工学科，物質応用化学科，数学科】</b> 上記，共通要件のとおり <b>【建築学科】</b> 高等学校等在学中に建築に関する設計競技（日本大学主催の「日本大学全国高等学校・建築設計競技」等）やコンクールに応募した者 <b>【まちづくり工学科】</b> 次の①または②のいずれかを満たすこと ① 地域社会で積極的に活動している（地元等におけるまちづくり活動，ボランティア活動，被災地支援等） ② まちづくり工学に関する勉強・情報収集・研究活動等に取り組んでいる（新聞記事のスクラップ，街並みのスケッチの蓄積，クラブ活動やサークル活動，興味あるまちへの訪問と観察記録，まちづくりにかかわる研究等） <b>【機械工学科】</b> 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学Bをすべて履修し，それらの評定の平均が3.6以上，または，物理基礎，物理をすべて履修し，それらの評定の平均が3.5以上 <b>【精密機械工学科】</b> 以下の科目をすべて履修している者 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B <b>【航空宇宙工学科】</b> 以下の①及び②をすべて満たす者 ① 実用英語技能検定準2級以上（取得年月は問わない） ② 以下の科目をすべて履修している者 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B，物理基礎，物理 <b>【電気工学科】</b> 数学Ⅰ，数学A，物理基礎のすべてを履修している者 <b>【電子工学科】</b> 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学Bをすべて履修している者 <b>【応用情報工学科】</b> 次の①または②のいずれかを満たす者 ① 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学Bをすべて履修し，それらの評定の平均が4.0以上 ② 物理基礎の評定の平均が4.0以上，かつ，物理の評定の平均が4.0以上 <b>【物理学科】</b> 次の①または②のいずれかを満たす者 ① 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学Cのうち4科目以上履修し，物理基礎，物理のうち1科目以上を履修している ② 理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ，理数物理のすべてを履修している
選考日	令和6年10月27日（日）

選考方法	<p>【土木工学科】</p> <p>① 小論文（土木技術者を目指すにあたっての抱負を問う課題）</p> <p>② 面接</p> <p>【交通システム工学科】</p> <p>① 面接</p> <p>② プレゼンテーション（課題発表）</p> <p>【建築学科】</p> <p>① スケッチ</p> <p>② 応募作品のプレゼンテーション（※）とそれに対する質疑応答 ※プレゼンテーションソフトで作成したファイルまたはプレゼンボードを持参すること</p> <p>③ 面接</p> <p>【海洋建築工学科】</p> <p>説明資料を用いた課題のプレゼンテーションと口頭試問を含む面接</p> <p>【まちづくり工学科】</p> <p>① 面接</p> <p>② 事前課題に対する「まちづくり調査・分析レポート（A）」または「まちづくり調査・提案プレゼンボード（B）」を用いた発表とそれに対する口頭試問</p> <p>【機械工学科】</p> <p>① 試験（新教育課程の「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A（図形の性質，場合の数と確率），数学B（数列，統計的な推測），数学C（ベクトル）」と旧教育課程の「数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B」との共通の範囲からの出題）</p> <p>② 課題（物理に関する課題）</p> <p>③ 面接</p> <p>【精密機械工学科】</p> <p>① 事前課題のプレゼンテーション</p> <p>② 口頭試問（数学・理科に関する基礎的な事項についての質問）</p> <p>③ 面接</p> <p>【航空宇宙工学科】</p> <p>① 試験（事前課題に関する出題）</p> <p>② 面接及び口頭試問（数学，物理（力学）に関する基礎的な質問）</p> <p>【電気工学科】</p> <p>① 試験（数学Ⅰ，数学A）</p> <p>② 小論文</p> <p>③ 面接（数学・物理に関する基礎的な口頭試問を含む）</p> <p>【電子工学科】</p> <p>① 口頭試問（事前課題に関する口頭試問，数学・理科（物理）・英語に関する基礎的な質疑応答）</p> <p>② 面接</p> <p>【応用情報工学科】</p> <p>① 口頭試問（事前課題の説明及び英語の基礎的な質疑応答）</p> <p>② 面接</p> <p>【物質応用化学科】</p> <p>① 試験（化学基礎及び化学）</p> <p>② 小論文</p> <p>③ 面接</p> <p>【物理学科】</p> <p>① 事前課題に関連した数学及び物理の筆記試験</p> <p>② 面接（事前課題報告書の内容及び上記①の試験の解答に関する口頭試問を含む）</p> <p>【数学科】</p> <p>① 課題に関連した問題についての記述式試問</p> <p>② 面接（上記①の記述式試問の解答に関する口頭試問を含む）</p>
------	---

## 10 生産工学部

募集学科	機械工学科，電気電子工学科，土木工学科，建築工学科，応用分子化学科，マネジメント工学科，数理情報工学科，環境安全工学科，創生デザイン学科
出願要件	<p>【第1期】</p> <p>本学部を第一志望とし，志望学科のアドミッションポリシーについて，オープンキャンパス等に参加して説明を受けるか，募集要項やホームページの当該情報を閲覧し，これを理解したうえで出願書類を提出できる者</p> <p>【第2期】</p> <p>本学部を第一志望とし，志望学科のアドミッションポリシーについて，募集要項やホームページの当該情報を閲覧し，これを理解したうえで出願書類を提出できる者</p>
選考日	<p>【第1期】 令和6年10月19日（土）</p> <p>【第2期】 令和6年12月8日（日）</p>
選考方法	<p>【第1期】</p> <p>① 書類審査（出身学校調査書等）</p> <p>② 基礎学力検査（英語・数学）合わせて120分</p> <p>③ 課題（課題に対する口頭試問含む）</p> <p>④ 面接（課題に対する口頭試問も実施）</p> <p>【第2期】</p> <p>① 書類審査（出身学校調査書等）</p> <p>② 模擬授業及び授業内課題（120分）</p> <p>③ 面接</p>

## 11 工学部

募集学科	土木工学科, 建築学科, 機械工学科, 電気電子工学科, 生命応用化学科, 情報工学科
出願要件	<p>本学部を第一志望とする者で, 本学部が提唱する「ロハス工学」を理解し, 以下の条件のいずれか1項目以上に当てはまる者</p> <p>① 地球環境に関するさまざまな問題の解決に強い意欲を持っている者</p> <p>② 本学部の特徴ある研究を理解し, その研究分野に関する高度な知識を得たいと考えている者</p> <p>③ 「ものづくり」に夢と情熱を持ち, 人間性豊かなエンジニアとして社会に貢献したいという強い意志を持っている者</p> <p>④ 将来の活躍の場を海外と考へ, 日頃から, 国際的な情報収集や語学力の向上に努めている者</p> <p>⑤ スポーツ・芸術・文化活動, ボランティア活動, 資格取得などにおいて, 充実した達成感を持っており, 多様な人々と協働して学ぶ意欲がある者</p>
選考日	<p>【第1期 (プレゼン型)】 令和6年9月21日 (土)</p> <p>【第2期 (模擬授業型)】 令和6年10月12日 (土)</p>
選考方法	<p>【第1期 (プレゼン型)】</p> <p>① プレゼンテーション</p> <p>② 口頭試問 (プレゼンテーションの内容)</p> <p>③ 面接</p> <p>【第2期 (模擬授業型)】</p> <p>① 事前レポート</p> <p>② 模擬授業 (課題解答含む)</p> <p>③ 面接</p>

## 12 松戸歯学部

募集学科	歯学科
出願要件	<p>次の要件をすべて満たす者</p> <p>① 本学部を第一志望とし, 合格した場合には必ず入学することを確約できる者</p> <p>② アドミッション・ポリシー及び教育内容等を理解した上で, 出願できる者</p>
選考日	<p>【第1期】 令和6年10月19日 (土)</p> <p>【第2期】 令和6年12月14日 (土)</p> <p>【第3期】 令和7年3月15日 (土)</p>
選考方法	<p>① 基礎学力検査 (60分)</p> <p>※ 英語, 数学, 国語 (古文, 漢文を除く) (高校を卒業するに当たっての基本的な知識レベル)</p> <p>② 小論文 (60分・500字以上600字以内)</p> <p>③ 面接</p>

## 13 生物資源科学部

募集学科	バイオサイエンス学科, 動物学科, 海洋生物学科, 森林学科, 環境学科, アグリサイエンス学科, 食品開発学科, 食品ビジネス学科, 国際共生学科, 獣医保健看護学科
出願要件	当該学科のアドミッション・ポリシー及び教育・研究内容を十分理解し, 当該学科を第一志望とし, 合格後は入学を確約できる者
選考日	<p>【第一次選考】 ※書類等による選考のため, 来校不要</p> <p>【第二次選考】 バイオサイエンス学科, 森林学科, 環境学科, アグリサイエンス学科, 食品ビジネス学科, 国際共生学科</p> <p>令和6年11月2日 (土)</p> <p>動物学科, 海洋生物学科, 食品開発学科, 獣医保健看護学科</p> <p>令和6年11月2日 (土)・令和6年11月3日 (日) ※両日とも参加のこと</p>
選考方法	<p>① 第一次選考</p> <p>書類審査</p> <p>② 第二次選考</p> <p>【バイオサイエンス学科, 森林学科, 環境学科, アグリサイエンス学科, 食品ビジネス学科, 国際共生学科】</p> <p>(1) 各学科内容に関連する実験・実習・演習 (1次選考に関する内容) とそれらに関連する発表</p> <p>(2) 口述試問</p> <p>【動物学科, 海洋生物学科, 食品開発学科, 獣医保健看護学科】</p> <p>&lt;1日目&gt;</p> <p>各学科内容に関連する実験・実習・演習 (1次選考に関する内容)</p> <p>&lt;2日目&gt;</p> <p>(1) 実験・実習・演習に関連する発表</p> <p>(2) 口述試問</p>

## 15 短期大学部（三島校舎）

募集学科	ビジネス教養学科
出願要件	次の要件をすべて満たす者 ① 明確な志望動機がある者 ② 志望する学科のアドミッション・ポリシー及び教育内容を理解し、本短期大学部を第一志望とし、合格した場合には必ず入学する者
選考日	【第1期】 令和6年10月5日（土） 【第2期】 令和7年2月14日（金） 【第3期】 令和7年3月8日（土）
選考方法	① 書類審査 ② 面接

以 上